

▼地域情報化サービスへの期待

「どのような地域情報化サービスを利用したいか」を分野別に尋ねてみました。

〈保健・医療・福祉〉

「病院の診療体制、医師紹介や診察予約などの情報が入手できる」が最も多く、次いで「保健・医療・福祉の各種情報が入手できる」の回答があり、安心・安全に関するサービスに期待していることが分かりました。

〈教育〉

「各種の講習・研修会の情報が入手でき、参加予約ができる」、次いで「図書館の蔵書が検索・予約できる」と、インターネットを使った予約などのサービスが望まれていました。

〈産業・観光〉

「市内の観光・レジャー・イベントに関する情報を入手できる」、「地元商店街から買いたい物情報・イベント情報を入手できる」の回答のほか、農業技術や気象情報等の情報提供サービスにも期待が大きかったことが分かりました。

〈住民生活・コミュニティ・防災〉

「緊急時に、市役所や消防署か

ら、災害状況、避難場所等の緊急災害情報を入力できる」、次いで「災害時に、国道道および市道などの道路情報が入手できる」の回答があり、防災関係の情報に高い関心がありました。

〈行政サービス〉

「自宅や公共施設、郵便局など身近な施設で、住民票や各種証明書などの申請手続きができる」に最も多くの回答があり、身近な施設での手続きに高い関心がありました。

ケーブルテレビ未整備地域(川上・備中地域)へのアンケート

▼テレビの視聴方法

「個人のアンテナでテレビを見ている」47・0%、「共同(組合)でアンテナを立ててテレビを見ている」53・0%と、ともに約半数の結果となりました。

▼ケーブルテレビの整備(表④)

「ケーブルテレビの整備は必要か」との問いには、「必要」が57・0%、「必要とは思わない」が

アンケートに寄せられた意見から一部を紹介します

▼インフラとしてネットワークを構築することは非常に大切なことだと思えます。役所に行つて手続きしなければならぬことを、ネットワーク上で済ませることができれば便利だと思います。(高梁・10〜20代・男性)

▼インターネットを活用した情報提供も必要ではあるが、一方で人と人とのふれあいが少なくなるのが心配です。本来あるべき姿は人とのつきあいによる情報交換だと思うので、人とのふれあいを考えた情報発信を考えてほしい。(高梁・30〜40代・男性)

▼市民全員が同じ情報を共有できればいいと思います。時間や金銭的なことなど多くの問題があると思いますが、早く実現させてほしい。(成羽・30〜40代・男性)

▼インターネット利用方法の選択が、現在、電話回線からの通信のみなので、情報量が大きくなると時間も時間がかかります。ケーブルテレビ網が整備さ

れ、今より通信速度が速く利用できることに期待しています。(備中・30〜40代・女性)

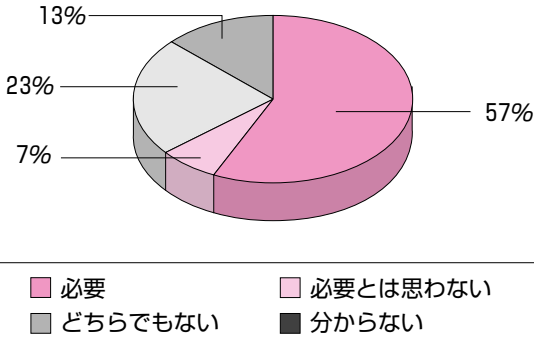
▼インターネット利用は若年層にはなじみやすいが、地域は高齢化しているのでパソコン操作に慣れない人が多いと思います。テレビを見る感覚ぐらいの情報伝達手段が地域にはなじむのでは。若年層と高齢者と区別した地域情報化が必要ではないでしょうか。(高梁・50〜60代・男性)

▼情報格差が生じないようにしてほしい。利用方法が分かりやすく、格安であつてほしいです。(高梁・50〜60代・女性)

▼市内各地域の教育、福祉、イベント情報など、もう少し地域局発信の内容を増やしてほしい。ほかの地域へも気軽に参加し学べて楽しめるようになりたいです。(有漢・50〜60代・女性)

▼テレビの情報番組で、いろいろな地域の情報が見えると、地域行事などになかなか行くことができない人などにとつても楽しみが増えるのでは。なるべく料金は安くしてほしいです。(川上・50〜60代・女性)

表④ ケーブルテレビの整備は必要と思いますか。

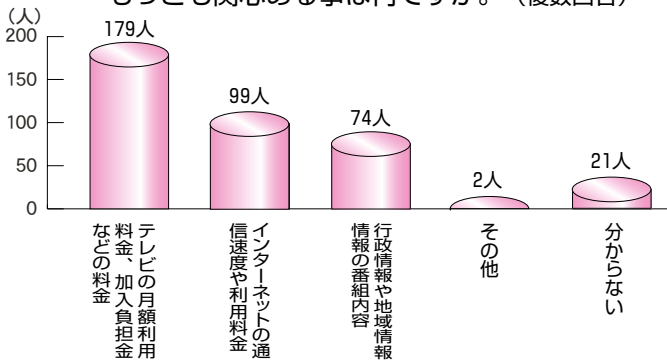


7・0%、「どちらでもない」23・0%、「分からない」13・0%と、約6割の人がケーブルテレビの必要性を感じていることがうかがえます。

▼ケーブルテレビへの期待

ケーブルテレビが整備されたときの期待は、「地域行事などの情報がテレビで見られる」、「市の行事、お知らせ（行政情報）がテレビで見られる」、「チャンネル数が増えて、これまで見ら

表⑤ ケーブルテレビの整備でもっとも関心ある事は何か。（複数回答）

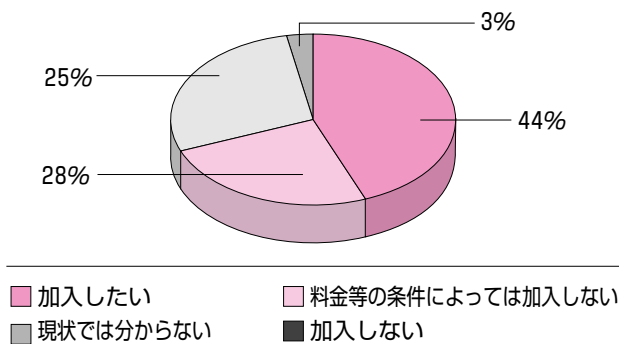


れなかったテレビ番組が見られる」、「インターネットが利用できる」などが多くなっています。

▼ケーブルテレビ整備で関心のある事（表⑤）

「テレビの月額利用料金、加入負担金などの料金」、「インターネットの通信速度や利用料金」、「行政情報や地域情報の番組内容」の順となっています。

表⑥ ケーブルテレビが整備されたら加入しますか。



▼ケーブルテレビが整備された場合の加入希望（表⑥）

「加入する」44・0%、「料金等の条件によっては加入しない」28・0%、「現状では分からない」25・0%、「加入しない」3・0%となっています。

皆さんの関心の高い利用料金などの具体的な内容をお示しできていないこともあり、調査時では、加入について料金等の条件による、あるいは不明の人が

約半数となっています。

ただし、ケーブルテレビの必要性（表④）を約6割の人が感じていることなど踏まえると、具体的な内容が決まれば加入希望は増えるものと考えられます。

アンケート結果を受けて

今回のアンケート結果は、市の情報化計画策定の参考とさせていただきます。市内の情報格差をなくすため情報通信基盤の整備と、地上デジタル放送に対応できるような事業を進めていきます。

また、計画書策定後も情報化について調査・研究する会議を設け、魅力ある施策を展開していくこととします。

なお、アンケート結果は、市のホームページにも掲載いたしますのでご覧ください。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

今後とも、市の情報化に対して、ご理解、ご協力をお願いします。

■問い合わせ 企画課情報係

TEL 0210